

都市再生整備計画 事後評価シート
古賀市地区

平成30年3月

福岡県古賀市

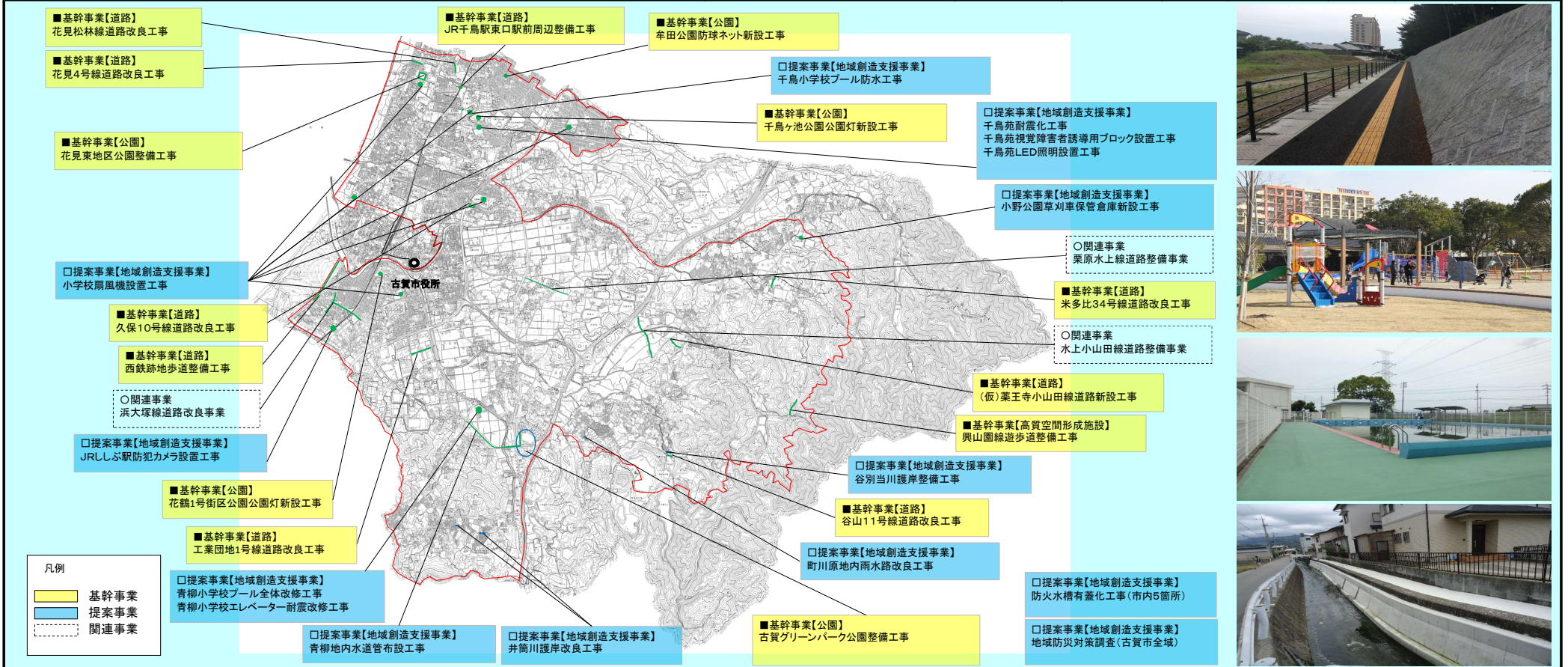
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	古賀市		地区名	古賀市地区			面積	2,535ha		
交付期間	平成25年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	1,131.8	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路】米多比34号線道路改良工事、西鉄跡地歩道整備工事、(仮)葉王寺小山田線道路新設工事、谷山11号線道路改良工事、久保10号線道路改良工事、花見4号線道路改良工事、花見松林線道路改良工事、工業団地1号線道路改良工事 【公園】古賀グリーンパーク公園整備工事、花見東地区公園整備工事 【高質空間形成施設】興山園線遊歩道整備工事										
		提案事業	【地域創造支援事業】青柳小学校プール全体改修工事、千鳥小学校プール防水工事、青柳小学校エレベーター耐震改修工事、小学校扇風機設置工事、千鳥苑耐震化工事、千鳥苑視覚障害者誘導用ブロック設置工事、青柳地内水道管布設工事、町川原地内雨水路改良工事、谷別当川護岸整備工事、井筒川護岸改良工事、地域防災対策調査、防火水槽有蓋化工事、JRRしじが駅防犯カメラ設置工事 【事業活用調査】事業効果調査事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【道路】古賀68号線道路改良工事、 【地域生活基盤施設】花見東地区公園備蓄倉庫整備工事	事業の削減による変更		影響なし							
		提案事業	【地域創造支援事業】防風保安林改良事業 【まちづくり活動推進事業】まつり古賀事業	事業の削減による変更		影響なし							
	新たに追加した事業	基幹事業	【道路】JRR千鳥駅東口駅前周辺整備工事 【公園】千鳥ヶ池公園公園灯新設工事、花鶴1号街区公園公園灯新設工事、牟田公園防球ネット新設工事	地域の要望を踏まえた事業追加		JRR千鳥駅東口駅前周辺整備工事では、当初は事業実施までを想定していたが、設計のみの実施に留まることで、第二回計画変更時に数値指標1を変更							
		提案事業	【地域創造支援事業】千鳥苑LED照明設置工事、小野公園草刈車保管倉庫新設工事	地域の要望を踏まえた事業追加		影響なし							
	交付期間の変更	当初	平成25年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
	変更	-											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
		単位	基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	アンケート調査による古賀市の住みやすさに対する「住みやすい」と答えた人の割合	%	56.1	平成19年度	59.0	平成29年度	56.3	55.9			△	あり なし
指標2	古賀グリーンパークの利用者数	人/年度	93,690	平成23年度	96,500	平成29年度		96,531	○	あり なし		スケートパークに初心者コースを新設し、子どもや初心者を対象とした教室等を開催、競技の裾野を広げることができた。	平成30年度
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
		単位	基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み				
その他の数値指標1	古賀グリーンパークを利用したイベント参加者数	人/年度	18,338	平成24年度				33,751				古賀グリーンパークの排水機能向上により、年間を通じて利用者が快適な状態でグラウンドを利用できるようになった。	平成30年度
4) 定性的な効果発現状況													
5) 実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	平成27年度における市民アンケート調査(18歳以上の市民2,500人対象)			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 期間の途中で住民の意見を確認することができた。モニタリング同様毎年度の本市統計書により確認する。				
	住民参加プロセス	平成26年度～27年度に基幹事業である花見東地区公園整備工事において、住民参加型ワークショップによる公園機能・整備施設の立案を実施			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 住民参加型ワークショップを行うことで、より住民のニーズに合った立案が挙げられた。今後も住民の意見を聞いて、利用促進を図る。				
	持続的なまちづくり体制の構築	-			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

古賀市地区地区(福岡県古賀市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:「つながり にぎわう 快適安心都市 こが」の実現に向けた取組 目標1:学校教育の充実や高齢者・障がい者の社会参加の支援に取り組み、つながりあるまちづくりの形成を図る。 目標2:地域資源を活かした商工業や観光の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進する。 目標3:安全で安心して暮らせる快適安心都市の形成を図るために防災・防犯体制の強化や生活基盤整備を推進する。	アンケート調査による古賀市の住みやすさに「住みやすい」と答えた人の割合 単位: %	56.1 H19	59.0 H29	55.9 H29
	古賀グリーンパークの利用者数 単位: 人/年度	93,690 H23	96,500 H29	96,531 H29



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 公園の新設や、学校施設などの改修工事により、個々の施設の満足度は上がった。 上記に伴って公園の利用率は上がった。 道路の新設、拡幅の工事により移動の便や安全性も向上した。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ヒアリングの結果から、住みやすいまちの満足度が目標に至っていない。道路等インフラの整備成果については中長期的な検証が必要であることから、継続して市民ニーズの把握に努め、改善を図る。 特定の地域の住民からの満足度が低い傾向も見受けられることから、原因を解明し、改善に努める。 駅を中心に活性化を行い、発展に繋げる。 新設・改修工事を行った公園等の更なる活用を図る。